



# 安倍首相のTPP協議への参加表明をどう思うか

吉川義雄 議員

**吉川** 安倍首相は3月15日にTPP交渉参加を表明しました。首相は、交渉のなかで「守るべきものは守る」と言っていますが、いったん参加したら「守るものが守れない」のが、TPPです。昨年、新たにTPPに参加したカナダ、メキシコは、「現行の交渉参加9カ国がすでに合意した条文はすべて受け入れる」という極めて不利な条件を承諾したうえで、参加が認められています。日本もカナダ、メキシコと同じようにこの条件をのむことになりません。

先の総選挙で自民党は「TPP断固反対。」と書



TPP参加協議に揺れるカントリー

**町長** 政治家が公約されたことにつきま

**吉川** 地元5区選出の代議士は「TPP交渉参加に反対します」と公約されています。

**総務課長** 新年度の防災会議で、町の防災計画に原発対策編を盛り込む予定です。

の耐震化工事を25年度に予定しています。また、国土交通省から災害時の一時避難場所として道の駅の機能を充実させる整備を平成25年度に行つと打診がありましたので現在協議をしています。

# 商工業の現状はどうなっているか

上田俊孝 議員



**上田** 氷川町の商工業の現状について行政が商工業の活性化に向けて、現在の商工会とどういう取り組みを行っているのか、今後活性化に向けての取組はどうなっているのか。また平成25年度の予算、商工業で住宅リフォーム促進事業費補助金1,500万円が計上されているが、昨年は当初予算、追加補正を含めて1,800万円計上されている。

**商工振興課長** 商工業の



住宅リフォームで屋根瓦改修

活性化のために平成20年から実施している商工業活性化助成事業がありま

**上田** 道路整備については、区の要望に対して大

スマートインターアクセス

の耐震化工事を25年度に予定しています。また、国土交通省から災害時の一時避難場所として道の駅の機能を充実させる整備を平成25年度に行つと打診がありましたので現在協議をしています。

## 地震・津波対策の現状はどうなっているか

**吉川** 東日本大震災に地域防災計画の見直し作業

避難場所の耐震化ですが、現在の避難場所10か所は達しています。竜北中学校、氷川中学校、

の耐震化工事を25年度に予定しています。また、国土交通省から災害時の一時避難場所として道の駅の機能を充実させる整備を平成25年度に行つと打診がありましたので現在協議をしています。



不知火海堤防

## 道路整備計画はどうなっているか

特に宮原地区は大変良くなっています。また本来の氷川町の町道の道路整備計画と管理について、どのように進められているのか、スマートインターチェンジを活かす道路整備計画については、いよいよ平成26年3月に待ちに待った宇城氷川スマートインターチェンジが開通予定となつて

スマートインターアクセス道路

の耐震化工事を25年度に予定しています。また、国土交通省から災害時の一時避難場所として道の駅の機能を充実させる整備を平成25年度に行つと打診がありましたので現在協議をしています。